日本建築学会シンポジウム

和室とは何か？

それは未来に失われてしまうのか？

日本の住まいは、世界的評価を受けつつも大きく変わった。その一つが和室あるいは和室的なものの衰退である。例えば畳に関して、住まいの文化と生産システムの変化に何が起こっているのか、衰退の要因はどのように説明できるか。そして今後和室あるいは和室的なものの再興はあり得るのか。この問いに関わる研究成果を広く総合的に発信し、市民と共に協働で問題解決を図るためのシンポジウムを開催する。

主　催：建築計画委員会　日本建築和室の世界遺産的価値WG　　**建築CPD：2単位**
日　時：2023年4月5日（水）16：00 ～ 18：00
会　場：建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）

＜プログラム＞
司　会：亀井靖子（日本大学准教授）
主題解説：松村秀一（日本建築和室の世界遺産的価値WG主査・東京大学特任教授）
基調講演：「日本人と和室 ―人の振る舞いから考える―」藤田盟児（奈良女子大学工学部長）
パネルディスカッション：「和室とは何か？それは未来に失われてしまうのか？」
**　モデレーター：内田青蔵（神奈川大学教授）**
**　上西明（上西建築都市設計事務所代表）・岡絵理子（関西大学教授）**
**　桐浴邦夫（京都建築専門学校副校長）・藤田盟児（前掲）**
まとめ：服部岑生（日本建築和室の世界遺産的価値WG幹事・千葉大学名誉教授）

↓申し込み方法等は２ページ目をご覧ください。

シンポジウム「和室とは何か？それは未来に失われてしまうのか？」

参加方法・定員・参加費・申込方法等

会場	対面（建築会館ホール）
参加方法	当日、参加券（PDF発行）を印刷してご持参のうえ、建築会館ホールへお越しください。 （東京都港区芝5-26-20　地図）
定員	150名
申込みページ	https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=675152
参加費	会　員 1,500円／会員外 2,200円／学　生［会員］1,000円［会員外］1,100円
申込方法	クレジット決済によるWeb事前申込み
申込締切	2023年4月2日（日）

※ 申込先着順。なお、新型コロナウイルス等の感染状況などにより定員が変更となる場合があります。

申込・参加にあたっての注意事項

・本催し物は、参加費事前払いによる申込制です。当日飛び入りでのご参加はできません。

・当日は申込み完了後にお届けする「参加券WEB発券のご連絡」メールから参加券をプリントアウトして受付係へお渡しください。

・申込完了後の参加費の返金や参加方法のご変更はいたしかねます。

・講演が一部、録画映像となる場合がございます。

・新型コロナウイルス等の感染状況などによりご参加は全てオンラインに変更させていただくことがあります。その場合、本会Webページに掲載するとともに、既にお申込み済みの方にはメールでご案内差し上げますので、ご了承のうえお申込みください。

・領収書は申込完了後にお届けする「お申込み受付完了通知」メール内の領収書ダウンロードURLよりダウンロードが可能です。領収書の宛名は、お申込み画面の［領収書宛名］欄にご入力いただいた宛名となります。申込完了後の宛名変更は出来かねますのでご注意ください。

問合せ

日本建築学会事務局　事業グループ　及川　TEL：03-3456-2057　E-Mail：oikawa@aij.or.jp

● 建築会館ホール参加者へのお願い：新型コロナウィルス感染症の予防および拡散防止について ●

①発熱、咳等の症状がみられる方は、体調を最優先していただき、ご来場を控えてください。
②マスクを着用のうえご来場ください。
③発熱が認められる場合、受講をお断りしますので、ご理解・ご了承ください。
④手指の消毒、咳エチケットの励行にご協力ください。
⑤整列時や入退館時には人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
⑥過去２週間以内に、引き続き感染が拡大している国・地域に訪問歴がある場合はご来場を控えてください。
⑦万一、参加者の感染が確認された場合で、保健当局において他の受講者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、受講者の連絡先等の情報提供が要請されることがあります。公益性の観点から、このような要請があった場合は保健当局等に対して必要な情報を提供させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。